

# 星屑

2011年6月号

No. 435



M1 かに星雲 2011年1月7日

ε-160 熊本市城南町にて

熊本県民天文台

# 南国殖産株式会社 城南バイパス給油所 が 夜間照明 を 全面改修!

LED光源の器具を採用、上方光束ゼロになりました  
商業施設でも「光をまき散らす」時代が終わる! その時あなたは?



## アルミテープで抑制

このガソリンスタンドは、国道266号線の交差点にあって、天文台に通じる道路へと曲がるときの目印になっている、ランドマークとも言えるガソリンスタンドです。

セルフ型に改装されてオープンしたとき、開放型の照明器具が取り付けられ、猛烈な漏れ光を放ちました。

しかし、その後、すぐに私たちの要請に応じて、照明器具の側面にアルミテープを巻き付け、横方向への漏れ光を大幅に低減して下さいました。「星空の見えるまちづくり」の成功事例として紹介して来ましたから、皆さんも覚えていらっしゃるでしょう。

ところが、最近になって、アルミシートが次第に劣化、所々が剥がれて、漏れ光が増えていたんです。「そろそろ、改修工事をお願いしに行った方が良いのではないか?」とか、「いっそのこと、最近新設された同社のスタンドと同様、LED光源の照明器具を採用して下さるよう要請しようか?」などと、私はグズグズ考えていたのでした。

## 突然、工事が始まって

そんなある日、東日本大震災と原発事故が起こったあとのこと。我が家は孫たちが春休み(?)で関東地方から帰省。私が孫たちを乗せて、車で出かけたときのことです。このスタンドの前を通りかかると、足場が組まれて、なにやら改修工事が始まっていました。「あれ? 照明器具の工事みたいだぞ」、「また、アルミテープを巻き直すのかなあ?」その時は、そう思って通り過ぎたのでした。

でも、その時の予想は、完全に覆されました。「えっ! 照明器具が変わっている! LED光源で、しかも完全に上方光束ゼロだ!」そう気づいたのは、4月になってから。孫たちを送り帰したあとのことです。1週間ほど経って、天文台の日曜日の運営が終わってから写真を撮影に行きました。どれくらい変わったか、これまでの夜景と比べてみようと思ったからです。

LED照明に改修後



写真で分かるように、ガソリンスタンドの屋根(キャノピー)の下面に取り付けてある照明器具からの光が、少し離れた場所からは全く見えません。掲載した画像は「ガンマ値」を調整して明るく見えるように加工しています。

キャノピーを支える柱に取り付けられた広告塔にも照明が組み込まれ、内照看板になっているため、漏れ光が多いように感じるかも知れませんが、キャノピーに取り付けられている照明器具の効果は明瞭です。おかげで、これまで感じていたギラギラ感が全く無くなってしまいました。

「やっぱり、照明器具が変われば、ここまで夜景が変わるんですね!」そう確信できる、とても良い導入事例だと思います。

### 企業自身が判断 大きな時代の転換点!

ここで重要なのは、今回の導入が企業自身の判断で行われたということです。前回の照明器具改修工事は、私たちの働きかけや強い要請を受けて行われましたが、今回は違います。グズグズと悩んでいた私(私たち?)の働きかけ無しに、南国殖産さん自身の経営判断で、照明器具の取り替え工事が行われたのです。

同社では、最近新設されたガソリンスタンド(少なくとも1カ所)でも、上方光束ゼロのLED照明を採用しておられます。それは、熊本市内の流通団地から糸田堂橋を経由して富合町の六殿宮へと真っ直ぐに通じるバイパス沿いにできたスタンドです。周囲が田んぼですから、農作物への生育障害を防止するという目的もあって導入したのでしょう。

しかし、今回は、新設後数年しか経っていない城南バイパス給油所にも導入されたのですから、企業側の「照明」に関する考え方方が大きく変化し始めている事に気づかされます。電気代を気にすることなく、まるで誘蛾灯を使うかのように、光をばらまいて集客をはかる、そんな時代はついに終わり始めたのです。

さて、こんな時代に生きる私たち、黙って待っているだけで良いのでしょうか?

あなたも、上方光束ゼロ型照明の普及促進へ、声を上げ、行動を始めませんか?

2012年5月12日 九州南部で金環食が見える！

## 金環日食観察の企画が始まる

- ★ どこでどんな風に観察するか、観望会をどうするか・・・
- ★ 宿泊施設や観測地を下見しに行ってきました



### 来年は金環日食

しかも、県民天文台が一般公開開始30周年を迎える時期です。これは、ぜひ、記念になるようなイベントを実施できないか、そう考えるのは当然でしょうね。

4月のトーケアバウト(運営委員会)でもその話題が出ました。

しかし、日食が起こるのは月曜日の朝で、熊本で見えるのは部分食。そして、食が最大になるのは午前7時過ぎです。「どうしても、天文台を会場にして大きなイベントをするのは難しそう」という声があちこちから上がりいました。

### 事前の解説に注力、当日は、それぞれ遠征など

そこで、2009年7月の皆既日食への対応を思い出して、同じように対処しようと決定しました。

- 1) 事前に、十分な解説を行う。  
「木漏れ日観察法」や「ピンホール太陽望遠鏡」を積極的に紹介
- 2) 当日、天文台の公開が無いことを周知徹底
- 3) 各自が、独自の目的に従って、各地で観測や記録に臨む
- 4) 観測画像や映像を集めて、解説に活用
- 5) できれば、独自の観測ツアーを企画、天文普及活動として取り組む

### 中心線近くで

そんなとき、2009年に上海への皆既日食ツアーを企画された太陽ツーリストさんから「観測ツアーを組みますよ」という連絡が入ってきました。聞けば、「日食の中心線に近い志布志にホテルを確保した」というのです。

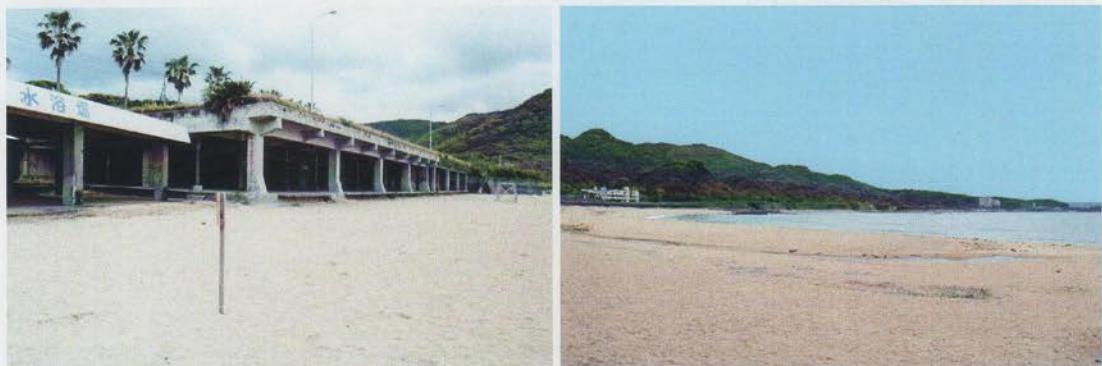
早速ホテルのホームページをネットで探し、Google Map で、緯度経度を確認、そこからだったら日食がどう見えるのか、シミュレーションを始めました。しかし・・・・、山が海岸に迫っているようです。東側の見晴らしが確保できるのか、そこが心配になりました。

## 早速、現地調査に

高速道路の「休日1,000円割引」がもうすぐ終わると聞いています。ここはグズグズせずに現地調査を行った方が良かろうと、週末を利用して出かけました。我が家から、高速経由、2時間40分ほどでホテルに到着。早速、ホテルの敷地内をウロウロ・・・・。

さすがは志布志ですね、目の前には海が広がり、敷地のあちこちに椰子の木が植えられていて、南国情緒が満点です。しかし・・・・、ちょっと待ってね、椰子の木がいっぱい植わっているということは、地平線(水平線)近くの視界が、全く確保できないのですよねえ。

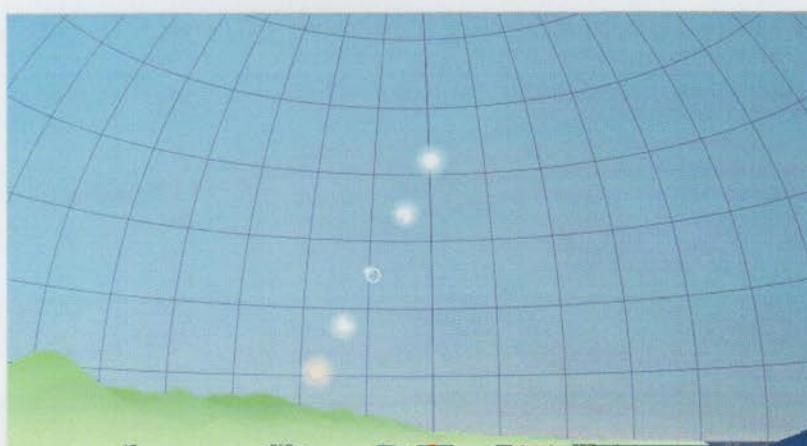
そこで、志布志を諦め、都井岬まで足を伸ばそうかと思案を始めました。そうしたら、「すぐ向かいの海岸に海水浴場があって、そこを見てみませんか?」とホテルの支配人。早速案内して頂きました。そこで撮影したのが下の写真です。



左上の写真、砂浜に隣接して、2階建てのコンクリート製の広いデッキが見えます。かなりの広さですが、なんとここもホテルの所有地なのだとか。そして、ここから東方向を眺めたのが右上の写真。ここなら金環日食の観測にはピッタリです!

これで、観測場所と宿泊先が決定、ツアーの行程などは旅行社さんに任せることにしました。

あとで聞いたら、この砂浜にはウミガメが上陸・産卵するのだそうで、ホテルでは2年前までウミガメの孵化や放流にも協力していたのだとか。それを聞いて、私は、「金環日食の当日が、どうか良いお天気であるように」つい「カメ頼み」してしまいました。



さて、左の画像は、その砂浜(観測デッキ)から金環日食がどんな風に見えるかをステラナビゲーターを使ってシミュレーションしたもの。

首尾良くツアーが実現できるよう、旅行社さんにお願いしておきました。

# ☆☆☆☆☆ ちょっと一眼

## Poem & Illustration

季節は春から夏へ。ほんの少し前まで、寒い寒いと言っていたのに、5月に入ったとたん嘘のような暑さです。まあ、熊本のゴールデンウィークは半そでが定番…だったはずなので、この暑さが普通なのかもしれません。

それにしても、カラカラ天気のあとは雨続きです。菜種梅雨には遅いと思いますし、本格的な梅雨にはまだ早いと思うのですが、この雨続きで、星見がさっぱりできません。4月から、ずっとまともにきれいな星空を見ていないような・・・

それでも、たまに晴れた夕方、西には肩を組んだふたごがちゃんと立った状態で見えています。天高く見えている間中ずっと傾いた状態だった双子ですが、沈む前になってやっと自然な向きになるというのも面白いですね。

それにしても、早くきれいな夏の天の川が見たいものです。



# ふたご

いつも一緒にいたいと  
特に願ったわけではないが

いつも一緒にいるのが  
あまりにも当たり前だったから  
別れ別れになることなど  
思いもしなかったのだ

片方はニンゲンで  
片方は神なのです  
だから

地上にいるときには  
「死」という別れがあったが  
天上では  
もう 別れることはない

いつも一緒に  
肩を組んで



By Dio

# 2011年4月の県民天文台 ～運営日誌より～

開台率 11日／14日=78.6%  
一般来台者数 56名

総開台日数 12日  
会員来台数 28名

日付	天気	担当運営	来台数	記事
1日 (金)	快晴	小林J,西嶋	3人	リゲル、ベテルギウス、M42、すばる、シリウス、土星、ミザール 古墳公園に遊びに来て天文台を見つけたというファミリー。他の家族も連れてくれば良かったといつておられました。月を見たいと言うことでしたので、来週が見頃と後あんなしておきました。リピーターさんになっていただけそうです。
2日 (土)	晴れ～くもり	中島	8人	土星 雲が広がってはっきりとしない空でした。しかし、土星はなかなか良かったです。橋本さん夫妻持参のフォトン25mmを双眼装置を使って見せてもらいました。なかなかのmでした。豊田校区青小協より11月の観測会のお礼をいただきました。TalkAboutの時に持ってきます。
9日 (土)	快晴	中島、小林J 高群	30人	月、ベテルギウス、シリウス、M42、土星 黄砂の影響でちょっとかすんだ空ですね。土星の白斑、どうなったのか気になっていますが、ゆらゆらでした。 ※花見の後に来台された方がいっぱいてんでこ舞いでした。 彗星観測 月、土星
10日 (日)	晴れ	艶島 小林M	2人	月、土星 20歳代の2人組のお客さんでした。星野写真の撮り方に興味があると言うことでした。夏の天の川を見たいとのこと。
15日 (金)	晴れ	西嶋、高田 西嶋	0人	今日は晴れのち曇りのち晴れでお客様0でした。南西の風が強く、黄砂の影響か透明度が非常に良くありません。 月のコリメート撮影

日付	天気	担当運営	来台数	記事
16日 (土)	曇り	中島 艶島、高群 小林J,高田 小林M,中島	0人	くもりだった! Talk about 星屑発送 総会について 30周年について
17日 (日)	くもり	艶島	0人	玄関やミーティングルームなどを片付けました。ゴミの分別も。
22日 (金)	不明	艶島	1人	大津警察署から1名。捜査協力依頼。
23日 (土)	曇り～ 晴れ	中島 高群 中島 小林J 高群	0人	せっかくの晴天なのにだれも来ず。寒くなったのが原因か? 草刈り、土星 彗星観測 M104,M3など
24日 (日)	曇り	艶島	0人	曇りだけどお天気は回復傾向。それで開台したけど来台ナシ。かび臭いので換気。
25日 (月)	晴れ	艶島	1人	大津警察署から捜査協力依頼 天文台の各部を点検。スライディングルーフ株のすき間調整ゴムが劣化、一ヵ所が欠落していました。そこから雀が出入りしていたので応急処置。メンテナンスが必要ですね。
29日 (金)	快晴	艶島、西嶋 小林J高田	11人	シリウス、ベテルギウス、リゲル、土星、カストル、M104、NGC2903、M35,M13、スピカ、流れ星3個、人工衛星3個、プレセペ、航空機によるシリウスの掩蔽

今月は比較的晴れの日が多かったのですが、後半は黄砂の影響かかすんだ日が多くなりました。大型連休中は29日までが晴れで、その後は曇り空となってしまいました。せっかく、月もなく絶好の星見日和になると意気込んでいたのに残念な結果となってしまいました。

最近天文台を訪れる方たちに変化を感じられます。熊本市になったことで塚原古墳公園が手頃な子供たちの遊び場として知られるようになり、保育園の遠足の場所として人気になっています。自然の中で安心して遊ばせることができる公園として知名度アップ中です。すると、公園の中にある天文台にも目が行くことになるのか、ついでに来台される方が増えているようです。花見の名所にもなっていますので、これからますます増えそうです。

段々ムシムシとした暑さになってきましたが、体調管理は大丈夫ですか？ この分では、今年の夏も暑そうですよ。(^^;) さて、2日には部分(熊本では見られませんが)日食や、16日には皆既月食のまま月が沈む月没帯食があります。後はお天気次第なので皆様、行いが良くないなんて事がないように、御願い致しますね。(^^;)

## ☆6月の天文現象＆行事☆

- 2日（木） 新月（06:03） 明け方に北海道、東北、北陸で部分日食が見られる。
- 4日（土） 海王星が留（00:18）
- 6日（月） 芒種（ぼうしゅ … 芒（のぎ）のある穀類の種子を蒔く大切な時期）
- 9日（木） 上弦（11:11）
- 10日（金） 土星がおとめ座ア星ポリマに最接近（00時）  
11日まで土星とスピカに月が接近
- 11日（土） トーケアバウト（天文台にて 20:00～ 変更の場合もあります）
- 13日（月） 水星が外合（09:50 -2.3等 視直径05.1"）
- 16日（木） へびつかい座44番星(4.2等)の食（福岡：暗縁から潜入 02:08→03:14）  
満月（05:14） 東日本以西で皆既のままの月没帯食が見られる  
213P/ファンネス彗星が近日点を通過(周期6.3年)
- 22日（水） 夏至（げし … 北半球では最も昼が長く、暑気も厳しくなる）
- 23日（木） 下弦（20:48）
- 26日（日） 天王星が西矩（08:03 5.8等、視直径03.5"）  
りょうけん座Rが極大（6.5～12.9等 周期329日）
- 28日（火） 夜明け前の空で月とプレアデス星団が接近  
冥王星が衝（09:20 14.0等 いて座）
- 30日（木） さそり座RRが極大（5.0～12.4等 周期281日）

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2011年6月号 通巻435号

発行所 熊本県民天文台事務局 T 8 6 1 - 4 2 2 6

熊本県熊本市城南町塚原2016番地 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

振替口座 01700-5-105697

NPO熊本県民天文台事務局

天文台ホームページ <http://www.kcao.jp/> メールアドレス astro@kcao.jp

メーリングリストの加入申し込み受付中 kcaohige2003@yahoo.co.jp 中島まで